



2024年9月期第1四半期 決算説明会

2024年2月8日（木）

証券コード：9438

本資料における業績の見通しは、当社が本資料発表時点で入手可能な情報による判断、仮定および確信に基づくものであり、今後の国内および海外の経済情勢、事業運営における内外の状況変化、あるいは、見通しに内在する不確実な要素や潜在的リスク等、さまざまな要因により実際の業績が見通しと大きく異なる結果となり得ることがあります。なお、リスクや不確実な要素には将来の出来事から発生する予測不可能な影響等も含まれます。

目次

1Q決算概要 … P2

決算ハイライト
 連結PL
 連結販管費内訳
 上期・通期業績予想の修正
 セグメント別業績

2Q以降の取り組み … P19

FY2024基本方針と重点課題
 クラウド薬歴
 母子手帳アプリ+子育てDX
 学校DX事業

中期的な収益イメージ … P28

付属資料 …P31

連結BS
 連結PL推移
 連結販管費推移
 セグメント別業績
 FY2024業績予想
 主なヘルスケアサービス一覧
 ヘルスケアサービス全体像
 クラウド薬歴
 母子手帳アプリ+子育てDX
 学校DX事業

1Q決算概要

決算ハイライト

1

1Q業績

前年同期比：減収・増益

		前年同期比	当初の上期業績予想 に対する進捗率
売上高：	6,625百万円	△465百万円	51.0%
営業利益：	435百万円	+496百万円	+217.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益：	630百万円	+1,220百万円	+1,261.0%

2

業績予想（利益）を上方修正

		上期業績予想	通期業績予想
売上高：	据え置き	13,000百万円	27,000百万円
営業利益：	上期のみ上方修正	600百万円	1,000百万円
親会社株主に帰属する 四半期（当期）純利益：	上期・通期の上方修正	700百万円	800百万円

3

1Q取り組み実績

- ・ヘルスケア事業：クラウド薬歴・子育てDXの好調、黒字転換
- ・学校DX事業：2024年4月導入の契約獲得は順調

連結PL

売上高：減収

営業利益、経常利益、四半期純利益：増益

(単位：百万円)	FY2023 1Q	FY2024 1Q	前年同期比		
			金額	増減率	
売上高	7,091	6,625	△465	△6.6%	前年同期 739百万円:動画配信のスポット売上高を計上
売上原価	2,538	1,788	△750	△29.6%	・法人向けDX支援事業の赤字案件収束 ・前年同期 649百万円:動画配信のスポット売上原価を計上
原価率	35.8%	27.0%			
売上総利益	4,552	4,836	+284	+6.2%	
利益率	64.2%	73.0%			
販管費	4,613	4,401	△212	△4.6%	人件費、開発費の減少
販管費率	65.1%	66.4%			
営業利益	△61	435	+496	-%	
利益率	△0.9%	6.6%			
経常利益	△88	792	+881	-%	持分法による投資利益の増加
利益率	△1.3%	12.0%			
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△590	630	+1,220	-%	前年同期：グループ会社間の株式異動に伴う 法人税計上
利益率	△8.3%	9.5%			

連結販管費内訳

人件費：子会社の連結除外、開発費：学校DX事業
 広告宣伝費：増加

(単位：百万円)	FY2023 1Q	FY2024 1Q	前年同期比		
			金額	増減率	
販管費総額	4,613	4,401	△212	△4.6%	
広告宣伝費	479	626	+147	+30.8%	AdGuard向け販促費の増加
人件費	1,989	1,818	△170	△8.6%	子会社の連結除外
支払手数料	746	709	△37	△5.0%	
外注費	560	441	△118	△21.1%	開発コストの改善（学校DX事業）
減価償却費	289	318	+28	+10.0%	
その他	549	486	△62	△11.4%	

上期・通期業績予想の修正

- 【上期】 営業利益・経常利益・四半期純利益を上方修正

(単位：百万円)

	FY2024 上期 (直前予想)	FY2024 上期 (今回予想)	差異
売上高	13,000	13,000	-
営業利益	200	600	+400
経常利益	200	1,000	+800
親会社株主に帰属する 四半期純利益	50	700	+650

上期・通期業績予想の修正

- 【通期】 営業利益は据え置き、経常利益・当期純利益を上方修正

(単位：百万円)

	FY2024 通期 (直前予想)	FY2024 通期 (今回予想)	差異
売上高	27,000	27,000	-
営業利益	1,000	1,000	-
経常利益	1,000	1,400	+400
親会社株主に帰属する 当期純利益	400	800	+400

セグメント別業績

コンテンツ事業

- ・コンテンツ事業
(エンタメ・ライフ系コンテンツ)
- ・オリジナルコミック事業



ヘルスケア事業

- ・女性向けヘルスケア事業
- ・子育てDX事業
- ・クラウド薬歴事業
- ・オンライン診療サービス 他

LunaLuna 母子手帳アプリ



CARADA 電子薬歴
Solamichi

学校DX事業

- ・学校DX事業

BLEND

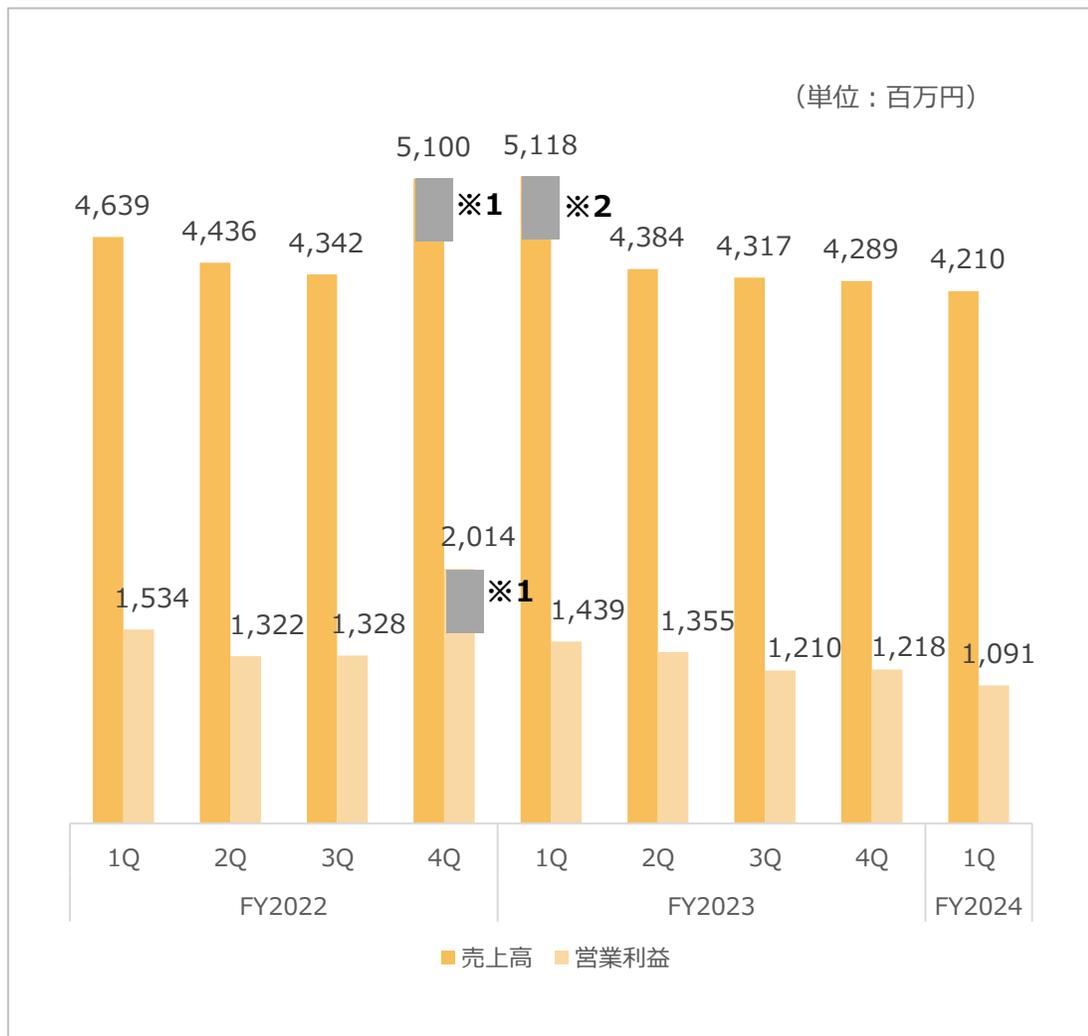


その他事業

- ・AI事業
- ・DX支援事業
- ・法人向けソリューション



コンテンツ事業：売上高・営業利益



直前四半期比

売上高横ばい

- ・ 有料会員数ほぼ横ばい

営業利益微減

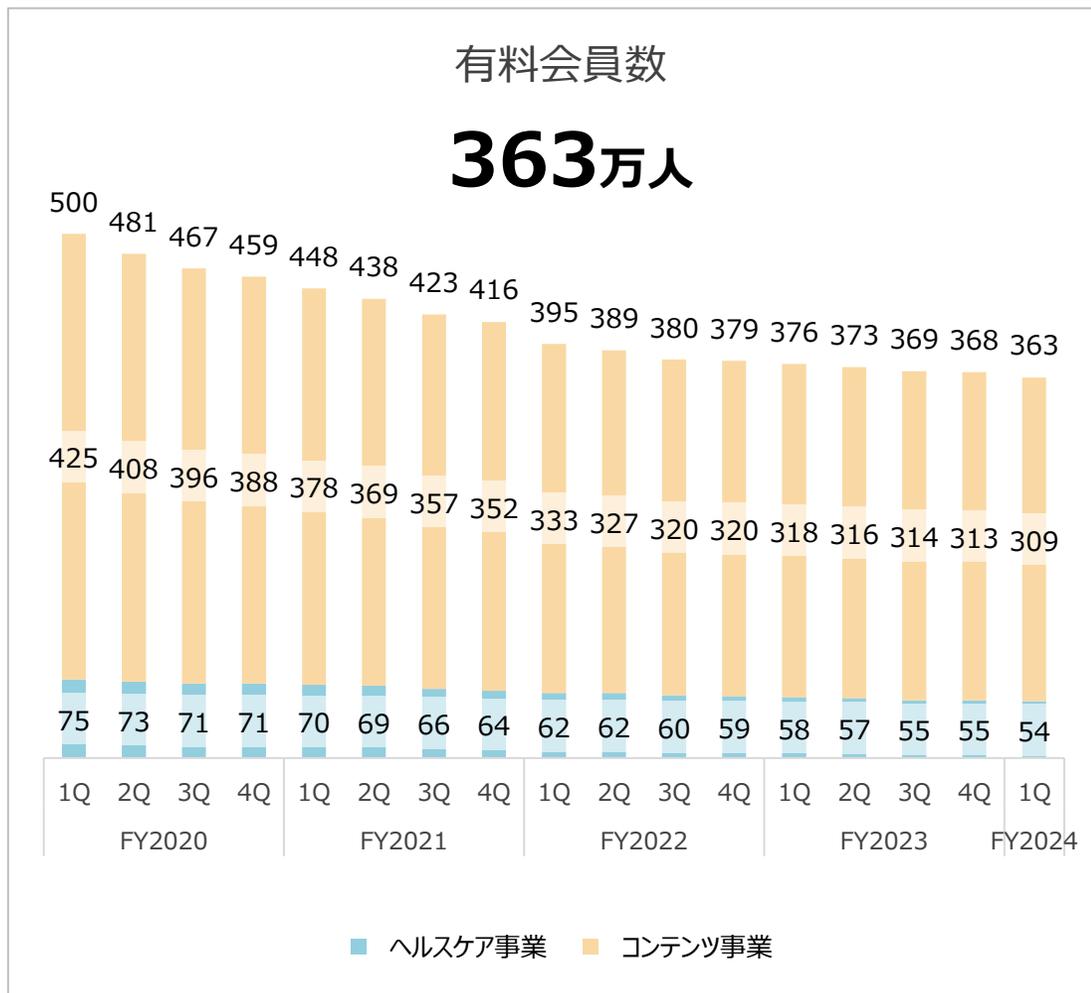
- ・ 広告宣伝費増加

特殊要因

※1：売上高・営業利益717百万円：
ポイント付与型月額コンテンツにおける消費税処理の変更

※2：売上高739百万円：
動画配信のスポット売上計上

コンテンツ事業：有料会員数



有料会員数

横ばいへ

・ セキュリティ関連アプリ好調

コンテンツ事業：セキュリティ関連アプリ



セキュリティ関連アプリ 好調続く

有料会員数 **72万人**

4つの機能



広告ブロック



追跡ブロック

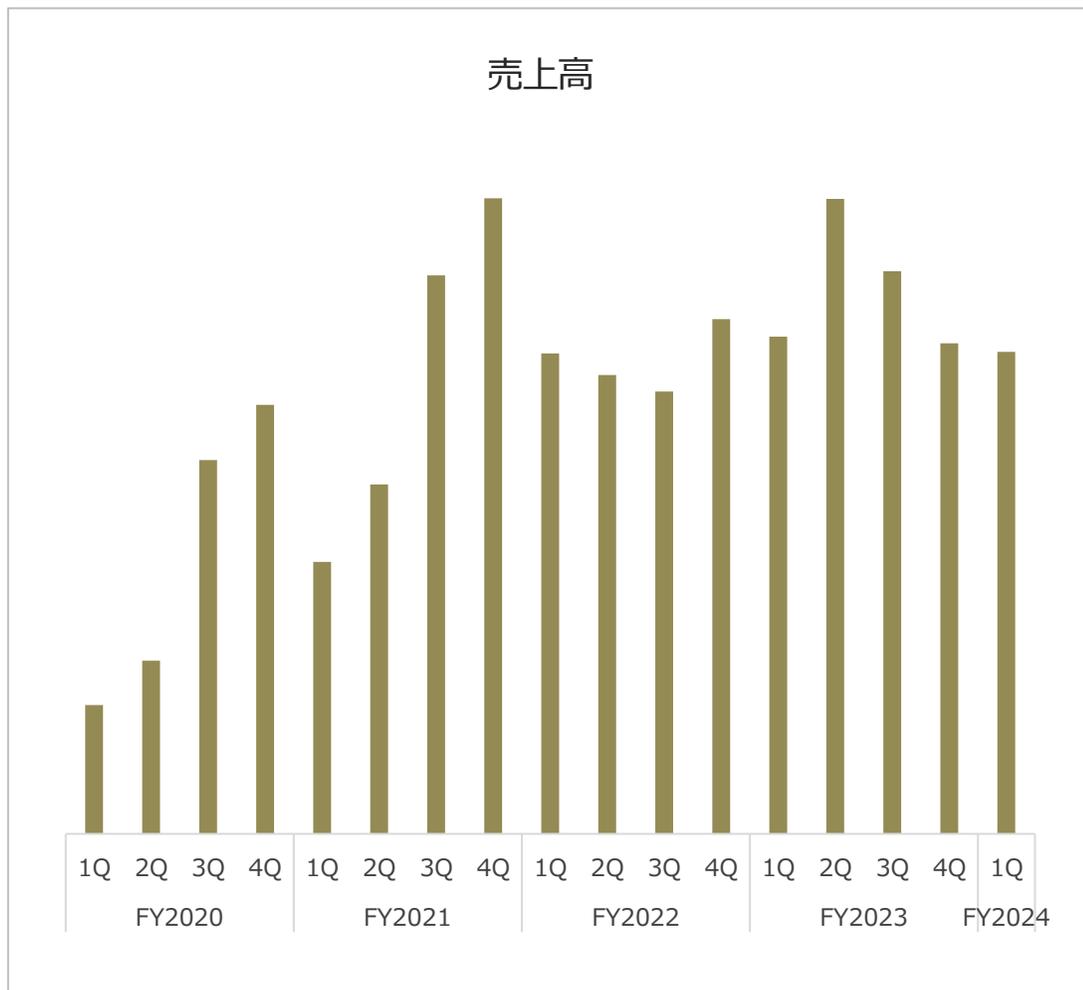


脅威ブロック



ペアレント機能
(子どもの保護機能)

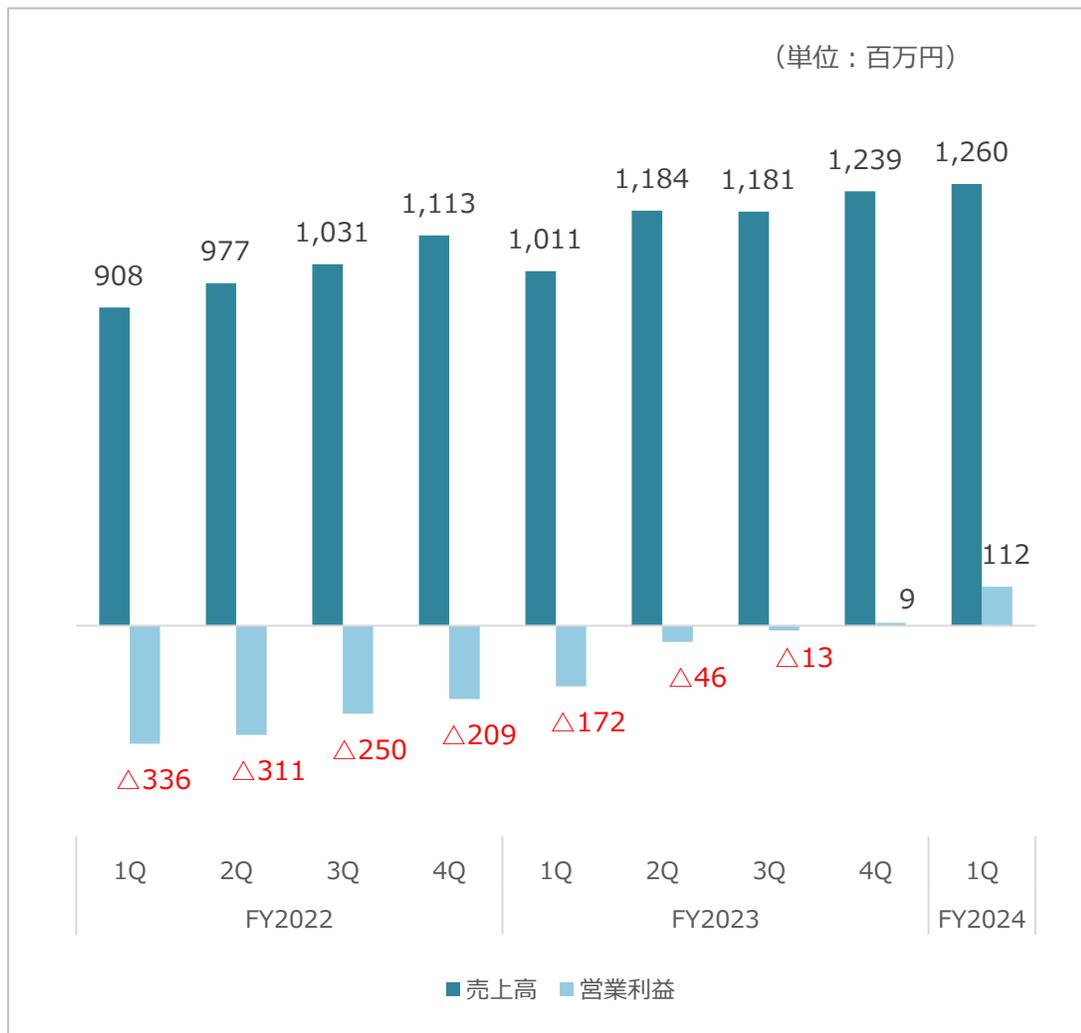
コンテンツ事業：オリジナルコミック



オリジナルコミック事業 安定成長

- 作品投入数維持
- TVドラマ化後は反動減

ヘルスケア事業：売上高・営業利益

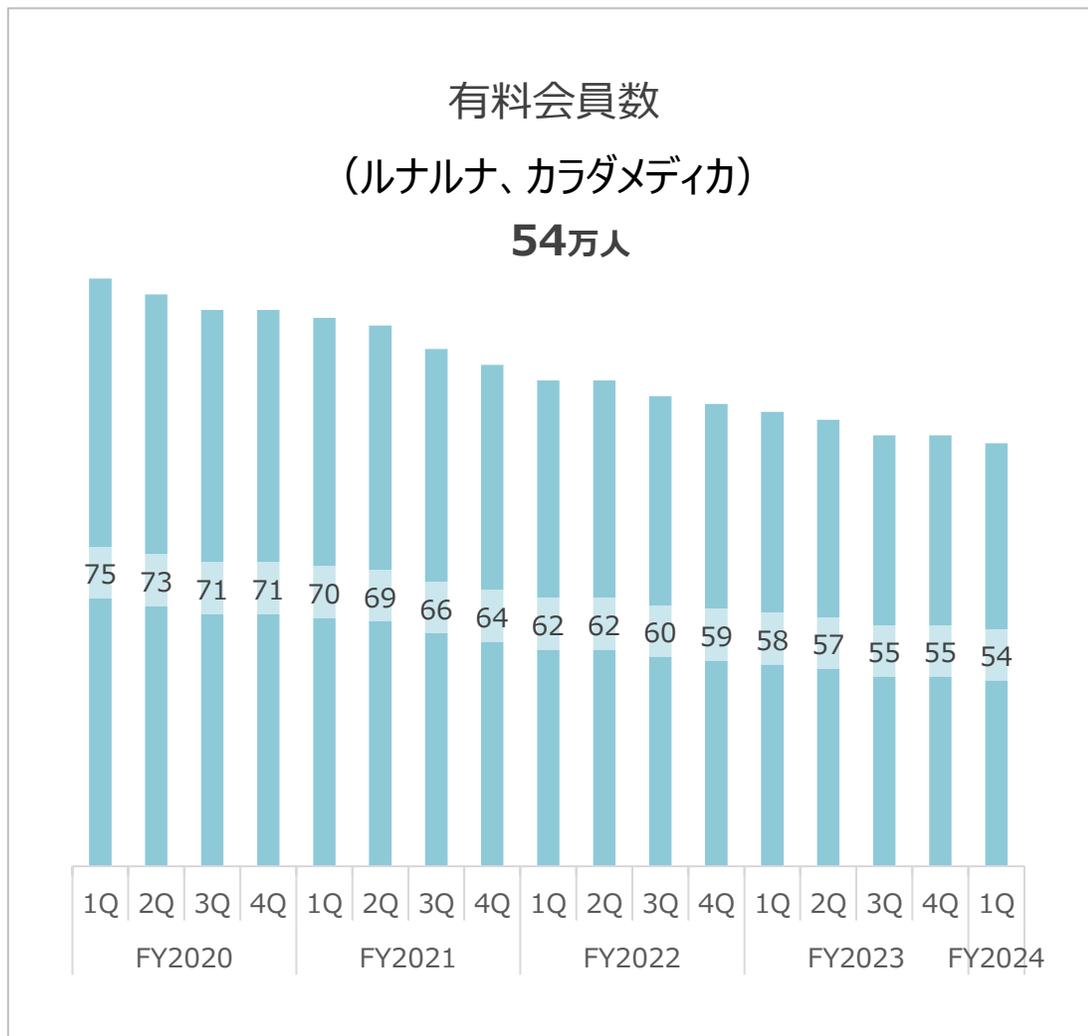


直前四半期比

売上高横ばい
黒字基調入り

- ・クラウド薬歴順調
- ・子育てDX事業順調

ヘルスケア事業：月額コンテンツサービス

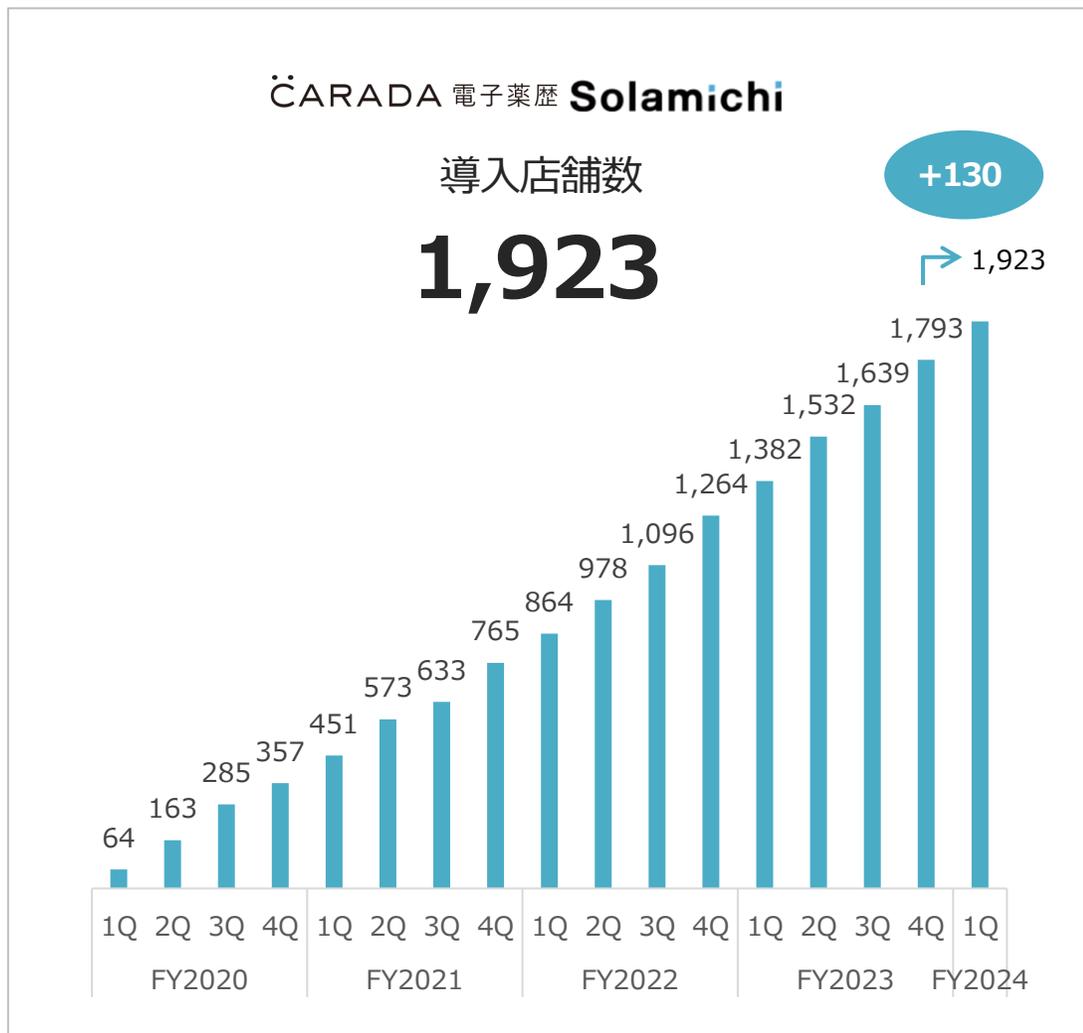


月額コンテンツサービス

有料会員数

横ばい

ヘルスケア事業：クラウド薬歴



クラウド薬歴

導入店舗数

順調に拡大

学校DX事業：売上高・営業利益



直前四半期比

売上高横ばい

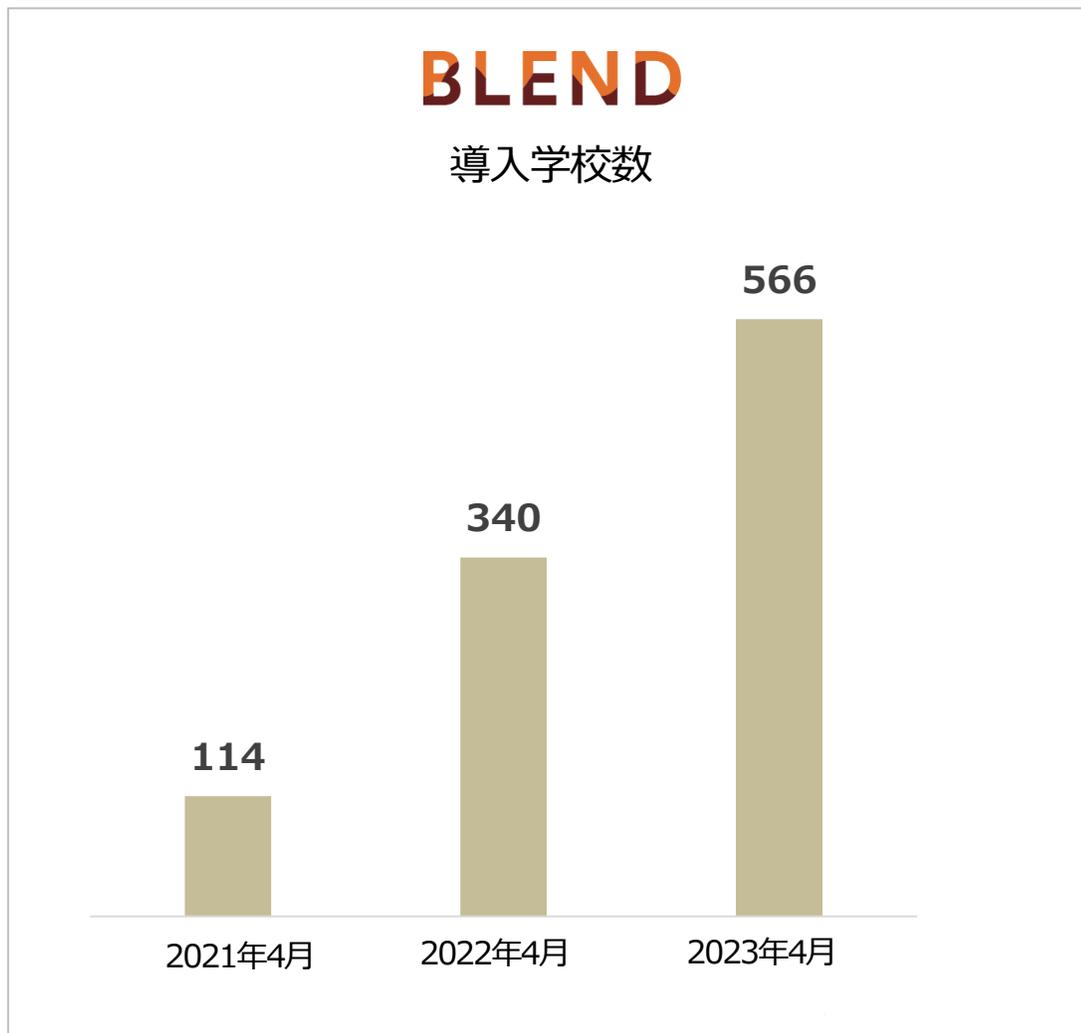
・ 前年同期比 売上拡大

直前四半期比

営業赤字横ばい

・ 前年同期比 赤字大幅縮小

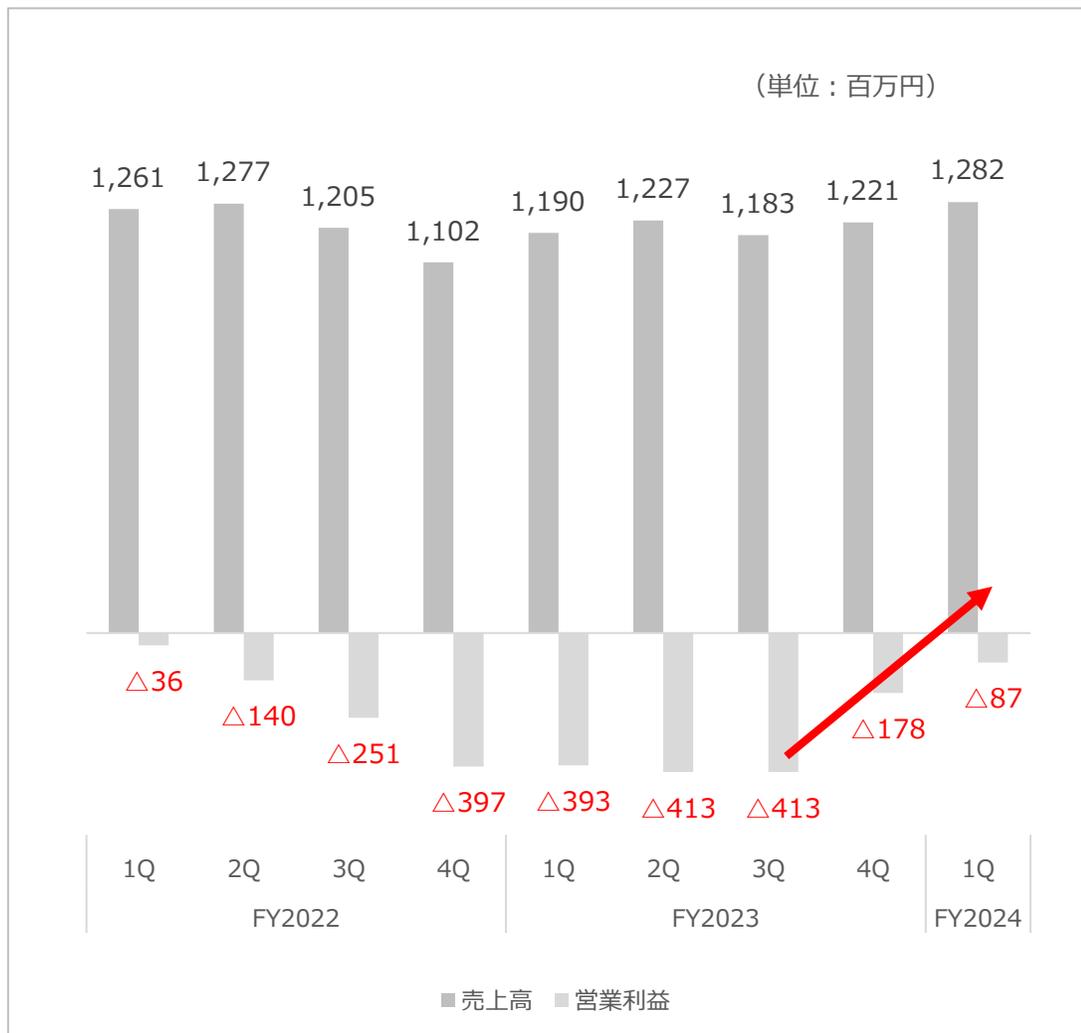
学校DX事業：クラウド型校務支援システム



導入学校数拡大

私立学校25%をカバー

■ その他事業（法人向けDX支援、AI等）：売上高・営業利益



直前四半期比

営業赤字縮小

- ・ 前年同期より赤字大幅縮小
- ・ 法人向けDX支援事業の赤字案件が収束

2Q以降の取り組み

FY2024 基本方針と重点課題

1. ヘルスケア事業

さらなる売上成長

- ・クラウド薬歴事業のさらなる拡大
- ・子育てDX『母子モ』のプラットフォーム戦略推進

2. 学校DX事業

さらなる売上成長

- ・導入学校数拡大

3. コンテンツ事業

利益確保

- ・セキュリティ関連アプリ成長
- ・オリジナルコミック事業成長

ヘルスケア事業：クラウド薬歴

調剤薬局と患者をつなぐ

クラウド薬歴

CARADA 電子薬歴 Solamichi



営業連携の強化と機能開発の強化を継続

1. 営業連携の強化を継続

- 医薬品卸大手との協業  メディパルホールディングス

2. 差別化に向けた機能開発の強化を継続

- 他店舗間薬歴連携機能
- 在宅・介護向け機能
- 加算ロジック、指導ナビ
- 電子処方箋対応 他 随時追加予定

ヘルスケア事業：母子手帳アプリ＋子育てDX

子育て世代と自治体・病院をつなぐ

母子手帳アプリ + 子育てDX



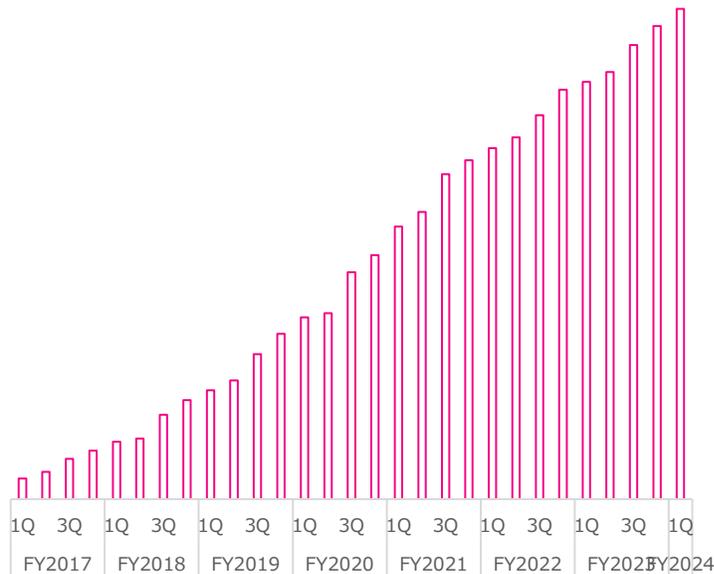


ヘルスケア事業：母子手帳アプリ＋子育てDX

『母子モ』利用自治体の子育てDXサービス導入が加速

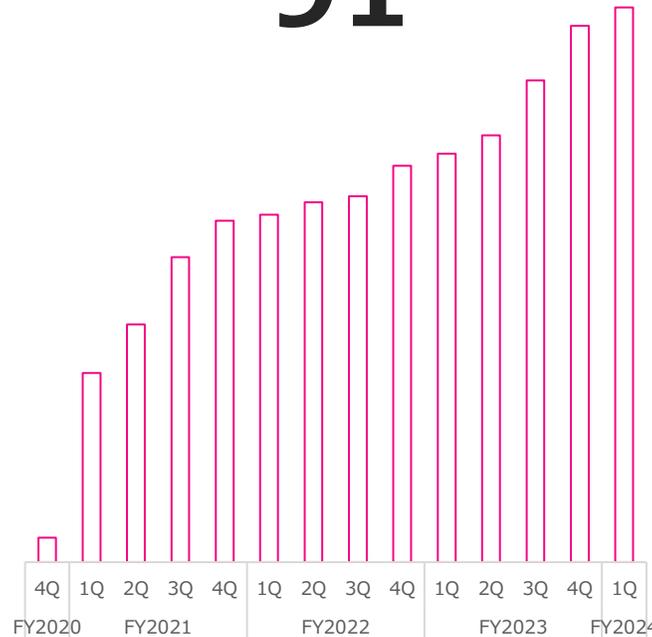
Phase1
母子手帳アプリ

599



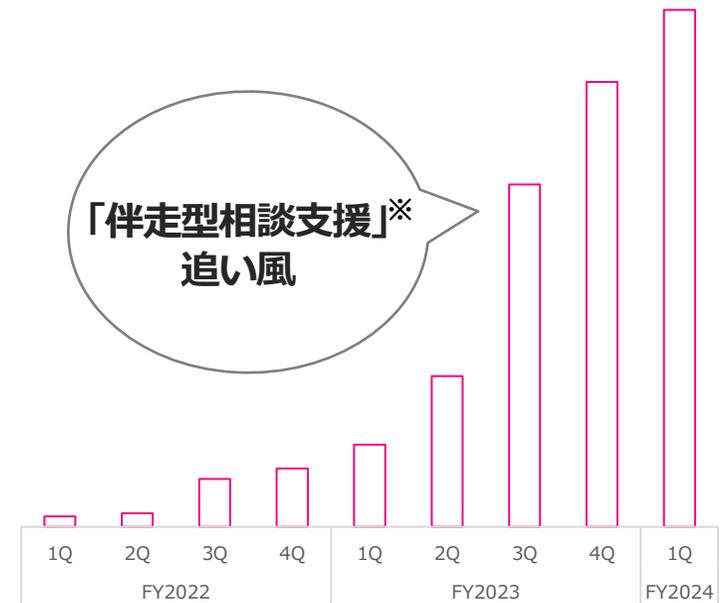
Phase2
オンライン相談

91



Phase3
子育てDX

150



※厚生労働省による2023年1月開始の政策。4月1日から「こども家庭庁」に移管。

生徒と教師をつなぐ

クラウド型校務支援システム

BLEND



学校DX事業:クラウド型校務支援システム

校務の効率化、教育の質を高める

クラウド型校務支援システム

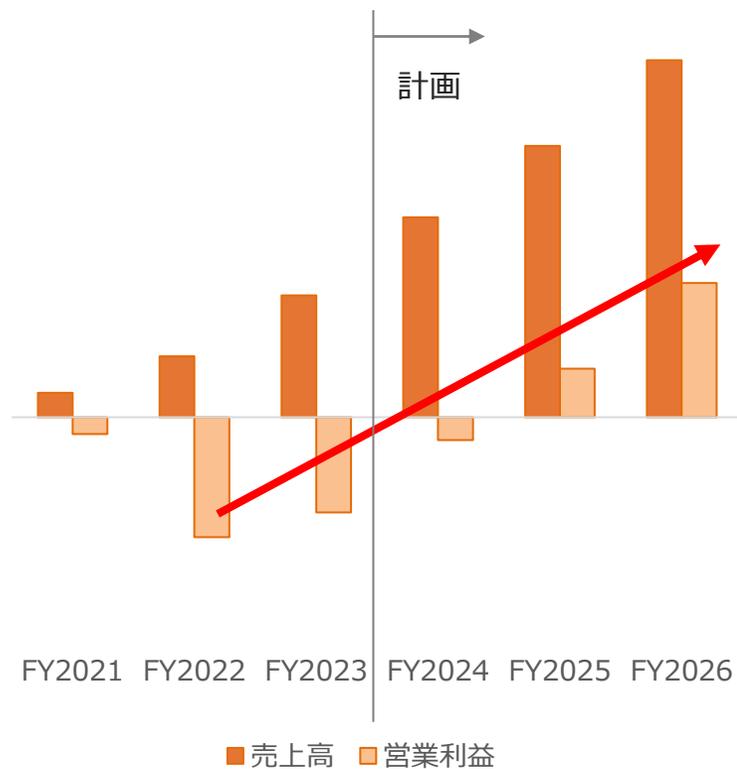
BLEND



出欠管理	成績管理	帳票管理	
学習管理	生徒情報	生徒メモ	事務管理
			...
保健管理	入試管理	外部模試	

学校DX事業:クラウド型校務支援システム

中期的な収益イメージ

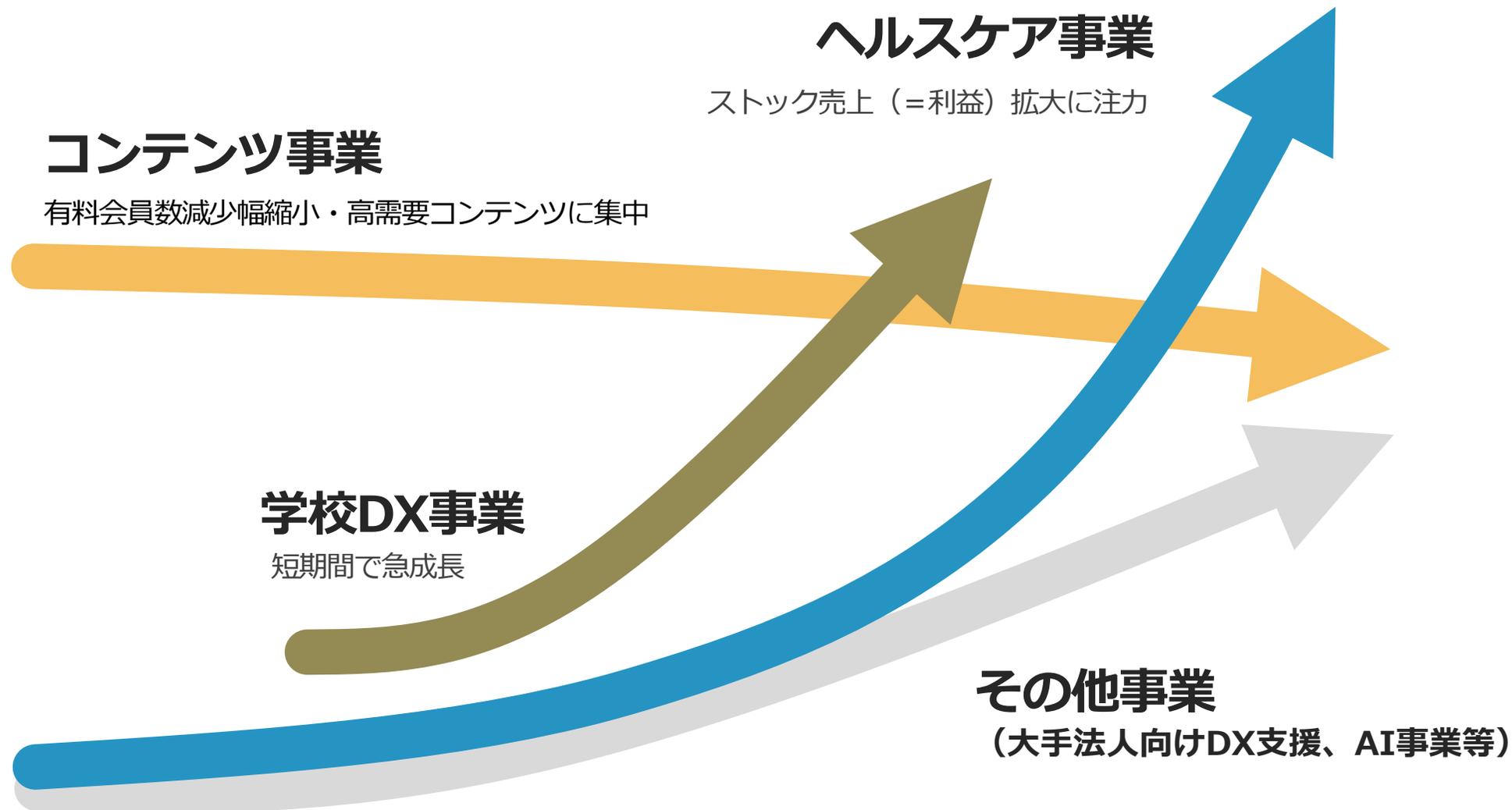


導入学校数拡大へ

- ・ 2024年4月導入の契約獲得は順調

中期的な収益イメージ

中期的な収益イメージ（セグメント別）



ありがとうございました。



〈お問い合わせ先〉
株式会社エムティーアイ I R 室
e-mail: ir@mti.co.jp
<https://ir.mti.co.jp>



2024年9月期第1四半期 決算説明会

付属資料

連結BS
連結PL推移
連結販管費推移
セグメント別業績
FY2024業績予想
主なヘルスケアサービス一覧
ヘルスケアサービス全体像
クラウド薬歴
母子手帳アプリ+子育てDX
学校DX事業

連結BS

(単位：百万円)

	FY2023	FY2024-1Q	増減		FY2023	FY2024-1Q	増減
流動資産	18,940	17,375	△1,565	流動負債	7,330	6,221	△1,109
現金及び預金	13,720	12,109	△1,611	買掛金	1,023	1,012	△10
受取手形、売掛金及び契約資産	4,197	4,185	△11	1年内返済予定の長期借入金	747	744	△3
未収消費税等	154	169	+15	未払金	1,279	1,323	+43
貸倒引当金	△33	△34	△0	未払法人税等	637	59	△577
その他の流動資産	902	945	+43	契約負債	2,567	2,327	△240
固定資産	10,215	10,562	+347	その他の流動負債	1,074	754	△320
有形固定資産	213	203	△9	固定負債	4,240	4,094	△146
無形固定資産	2,856	2,740	△116	長期借入金	2,431	2,246	△184
ソフトウェア	1,894	1,917	+23	退職給付に係る負債	1,786	1,814	+28
のれん	240	190	△49	その他の固定負債	23	32	+9
顧客関連資産	491	386	△105	負債合計	11,571	10,315	△1,256
投資その他の資産	7,145	7,618	+473	株主資本	13,631	13,658	+27
投資有価証券	4,081	4,444	+363	資本金	5,232	5,232	-
敷金及び保証金	305	297	△7	資本剰余金	6,485	6,322	△162
繰延税金資産	2,658	2,833	+174	利益剰余金	5,143	5,333	+190
資産合計	29,155	27,937	△1,218	自己株式	△3,230	△3,230	-
				その他の包括利益累計額	322	278	△43
				新株予約権	59	58	△0
				非支配株主持分	3,570	3,626	+55
				純資産合計	17,583	17,621	+37
				負債純資産合計	29,155	27,937	△1,218

連結PL四半期推移

(単位：百万円)	FY2022				FY2023				FY2024
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
売上高	6,551	6,424	6,378	7,125	7,091	6,540	6,507	6,660	6,625
売上原価	1,895	1,919	1,941	2,031	2,538	1,942	2,014	1,930	1,788
売上総利益	4,656	4,504	4,437	5,093	4,552	4,597	4,493	4,729	4,836
(利益率)	71.1%	70.1%	69.6%	71.5%	64.2%	70.3%	69.0%	71.0%	73.0%
販管費	4,204	4,356	4,613	4,645	4,613	4,554	4,492	4,413	4,401
営業利益	451	147	△176	447	△61	42	0	316	435
(利益率)	6.9%	2.3%	△2.8%	6.3%	△0.9%	0.7%	+0.0%	4.7%	6.6%
経常利益	395	△102	△204	397	△88	275	△35	306	792
(利益率)	6.0%	△1.6%	△3.2%	5.6%	△1.3%	4.2%	△0.5%	4.6%	12.0%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	252	△129	△211	△841	△590	264	821	257	630
(利益率)	3.9%	△2.0%	△3.3%	△11.8%	△8.3%	4.0%	12.6%	3.9%	9.5%

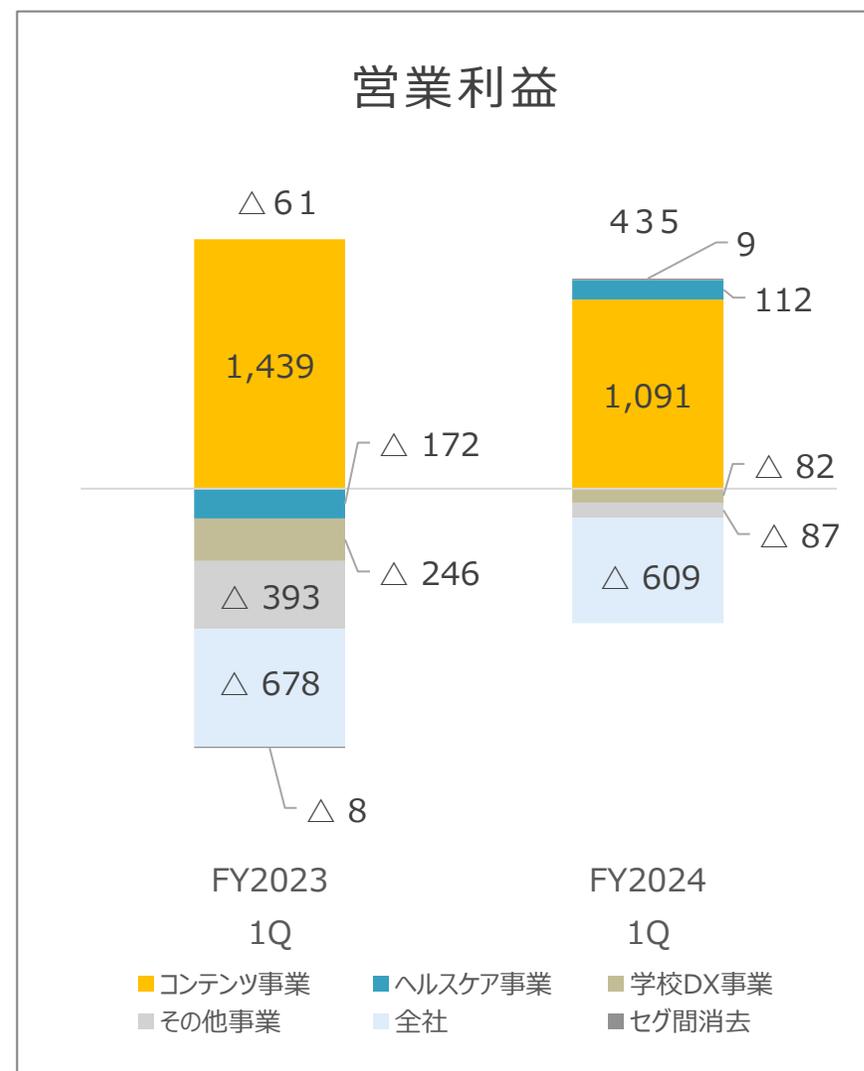
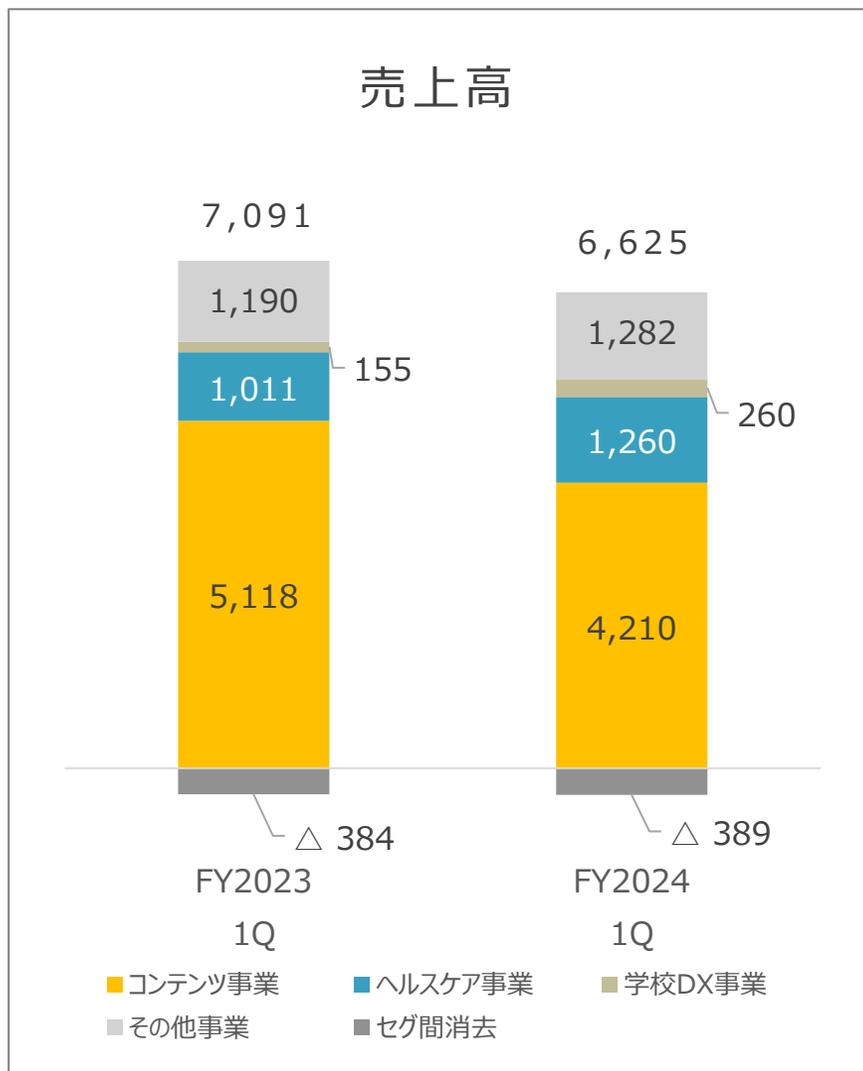
連結販管費四半期推移

(単位：百万円)

	FY2022				FY2023				FY2024
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
販管費総額	4,204	4,356	4,613	4,645	4,613	4,554	4,492	4,413	4,401
広告宣伝費	360	397	379	442	479	537	553	566	626
人件費	1,912	1,923	1,950	1,932	1,989	1,958	1,956	1,810	1,818
支払手数料	753	785	777	778	746	745	731	731	709
外注費	440	445	657	593	560	498	454	451	441
減価償却費	303	330	358	360	289	301	332	341	318
その他	435	473	490	537	549	513	464	511	486

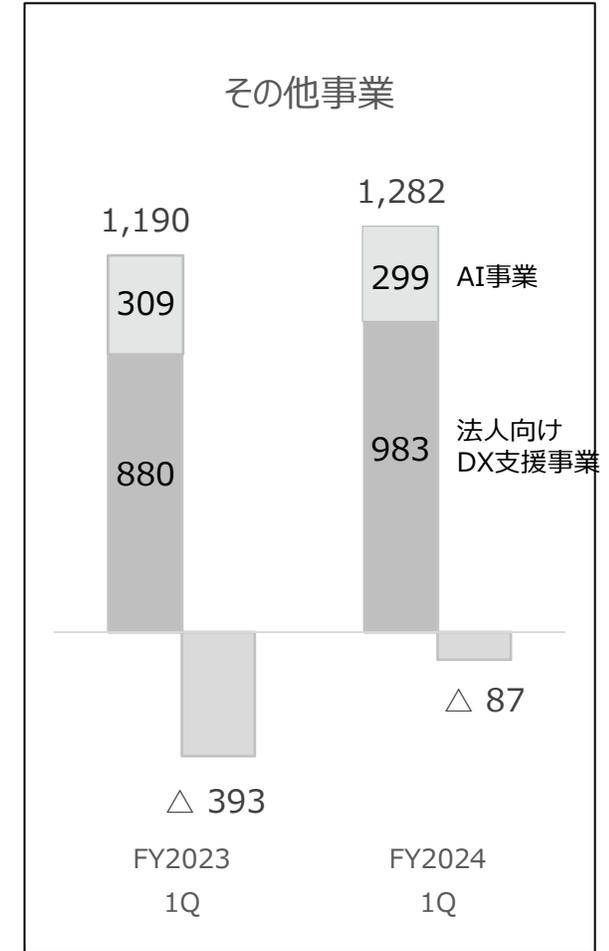
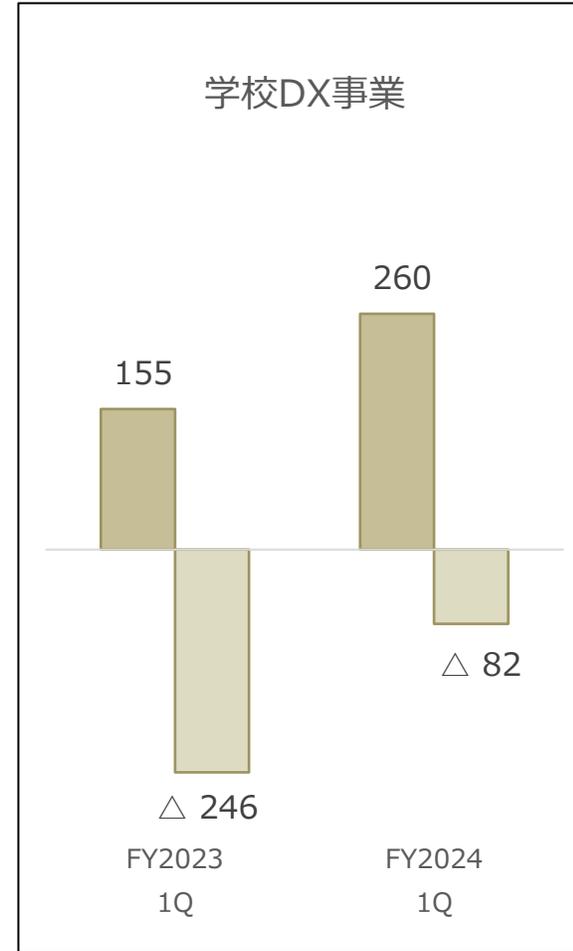
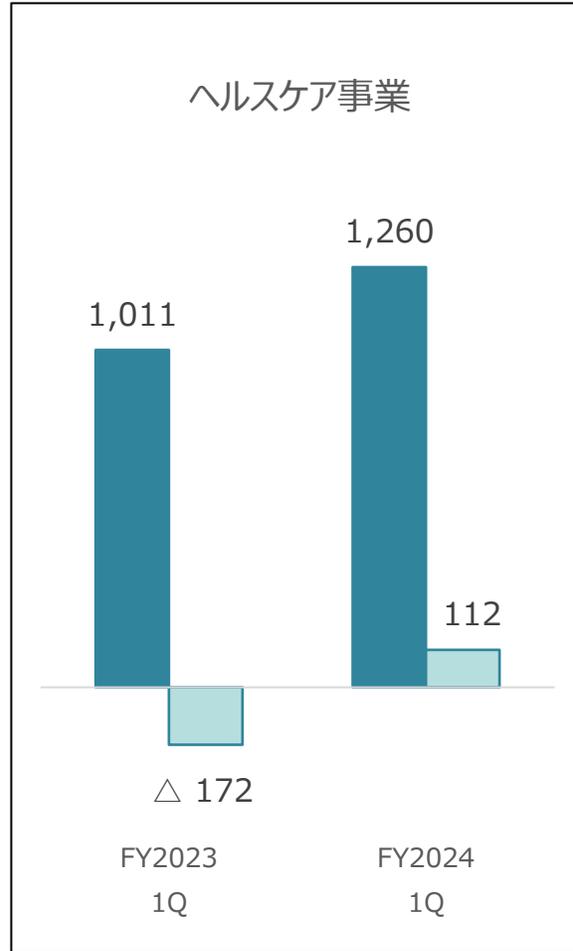
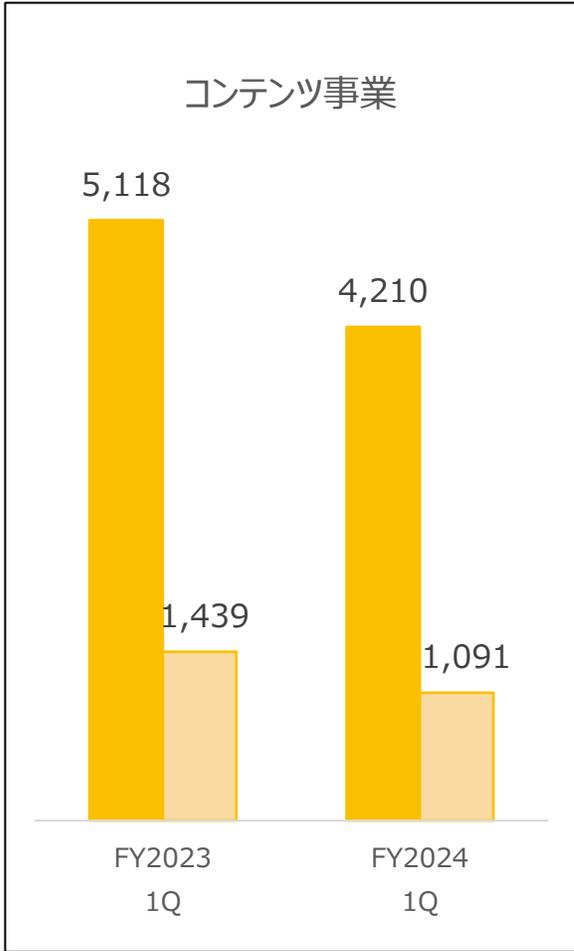
セグメント別業績(1Q①)

(左軸：売上高、右軸：営業利益、単位：百万円)



セグメント別業績(1Q②)

(左軸：売上高、右軸：営業利益、単位：百万円)



セグメント別業績（四半期推移）

売上高

(単位：百万円)

	FY2022				FY2023				FY2024
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
連結	6,551	6,424	6,378	7,125	7,091	6,540	6,507	6,660	6,625
コンテンツ事業	4,639	4,436	4,342	5,100	5,118	4,384	4,317	4,289	4,210
ヘルスケア事業	908	977	1,031	1,113	1,011	1,184	1,181	1,239	1,260
学校DX事業	55	65	150	154	155	153	272	270	260
その他事業	1,261	1,277	1,205	1,102	1,190	1,227	1,183	1,221	1,282
全社	-	-	-	-	-	-	-	-	-
セグメント間消去	△313	△332	△350	△345	△384	△408	△447	△360	△389

セグメント別業績（四半期推移）

営業利益

(単位：百万円)

	FY2022				FY2023				FY2024
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
連結	451	147	△176	447	△61	42	0	316	435
コンテンツ事業	1,534	1,322	1,328	2,014	1,439	1,355	1,210	1,218	1,091
ヘルスケア事業	△336	△311	△250	△209	△172	△46	△13	9	112
学校DX事業	△121	△111	△302	△305	△246	△214	△107	△99	△82
その他事業	△36	△140	△251	△397	△393	△413	△413	△178	△87
全社	△591	△591	△659	△629	△678	△654	△632	△651	△609
セグメント間消去	2	△19	△40	△24	△8	17	△42	17	9

FY2024業績予想

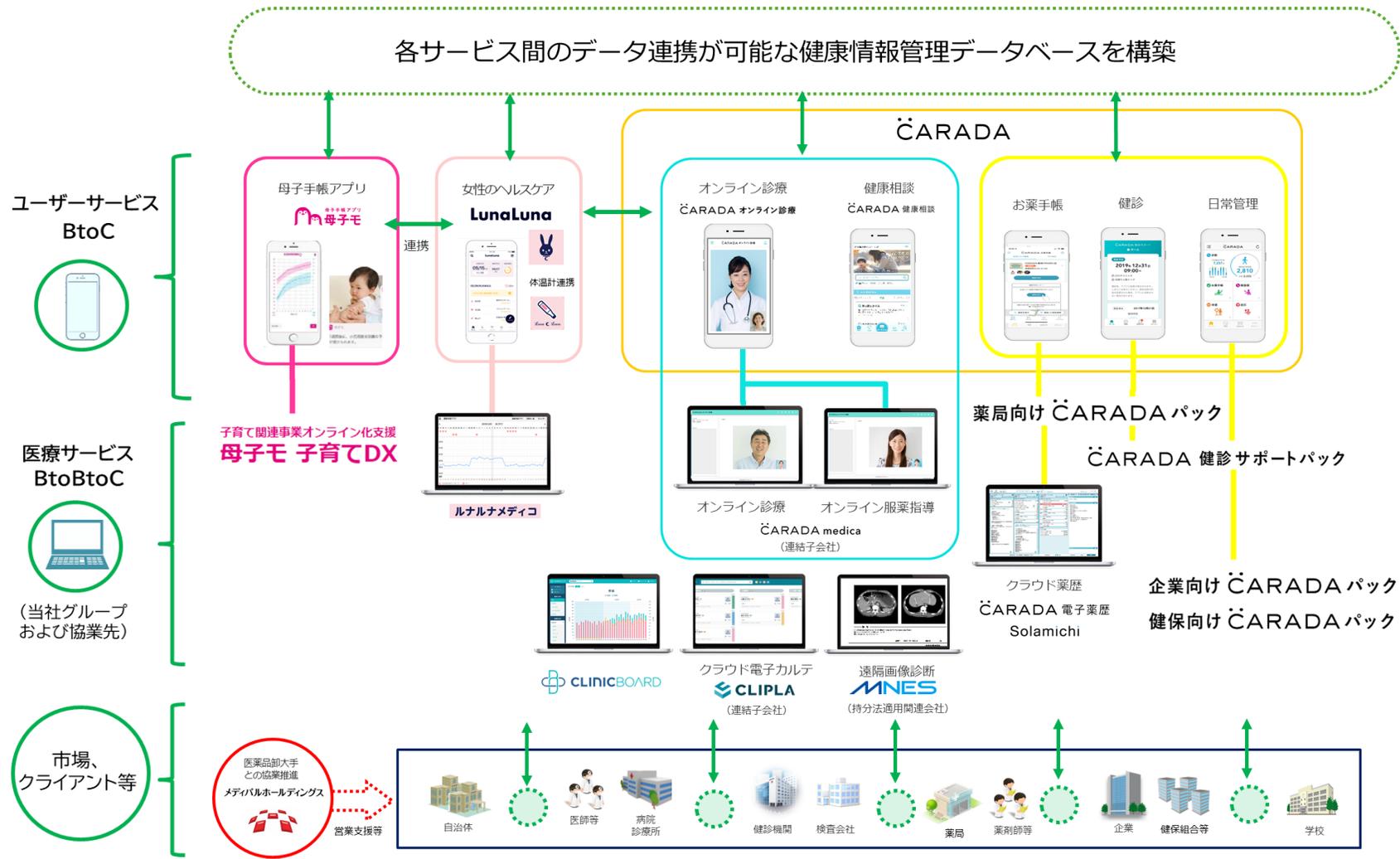
(単位：百万円)	FY2023 (実績)			FY2024 (予想)			前期比	
	通期	上期	下期	通期	上期	下期	金額 (通期)	増減率 (通期)
売上高	26,798	13,631	13,167	27,000	13,000	14,000	+201	+0.8%
売上原価	8,425	4,481	3,944	7,600	3,600	4,000	△825	△9.8%
売上総利益	18,373	9,150	9,222	19,400	9,400	10,000	+1,026	+5.6%
販管費	18,074	9,168	8,905	18,400	8,800	9,600	+325	+1.8%
営業利益	298	△18	316	1,000	600	400	+701	+235.1%
(利益率)	1.1%	△0.1%	2.4%	3.7%	4.6%	2.9%		
経常利益	458	187	271	1,400	1,000	400	+941	+205.4%
(利益率)	1.7%	1.4%	2.1%	5.2%	7.7%	2.9%		
親会社株主に帰する 当期純利益	753	△326	1,079	800	700	100	+46	+6.2%
(利益率)	2.8%	△2.4%	8.2%	3.0%	5.4%	0.7%		

主なヘルスケアサービス一覧

(実績は2023年12月末時点)

サービス名称	サービス機能	ビジネスモデル
	母子手帳アプリサービス。 ワクチンスケジュール機能、 育児曲線、自治体情報など。	BtoBtoC型。子育て世帯はアプリ無料。 全国の契約自治体から月額費用を徴収。 アプリ導入自治体数599。 子育てDXサービス導入自治体数150。
LunaLuna	女性向け健康情報サービス。 生理日予測、排卵日予測等。	BtoC型。無料アプリ累計2,000万DL超。 「ピルモード」累計登録者数50万人以上。 妊活モード等は月額300円～。
ルナルナメディコ	婦人科向けルナルナ連携機能。 女性患者の日々の健康情報が病院のPCで見れる。不 妊治療領域で活用。	BtoBtoC型。 (患者はルナルナ利用者(無料/有料))
ルナルナオンライン診療	婦人科の診察予約から調剤薬局のお薬配送まで一つ のシステムで受けられるオンライン完結型サービス。	BtoBtoC型。
ČARADA 健康相談	医師・医療従事者とのQ&Aサービス。 健康に関する日々の不安解消に役立てる。	BtoC型。月額400円～。
ČARADA オンライン診療	診察予約から薬・処方箋の配送までオンライン診療 に必要な機能が充実したシステム。 (オンライン診療+オンライン服薬指導)	BtoBtoC型。クリニック・調剤薬局との契約。
ČARADA (カラダ)	健診機関向けサービス。健康診断結果を過去分から グラフでスマートフォンに返す。利用者の利便性を 高め健診機関受診率向上に役立てる。	BtoBtoC型。 健診機関から月額利用料を徴収。
ČARADA 電子薬歴 Solamichi	調剤薬局向けクラウド薬歴。 服薬指導ナビゲーション機能が好評。 CARADAお薬手帳アプリと連携。	BtoB型。 初期導入費用+月額利用料。 導入件数1,923件。

ヘルスケア事業：サービス全体像



画像は一部開発中のものであり実際のものとは異なる場合があります。
 当社グループが提供するサービスは、医療現場をサポートするサービスを提供するものを一部含んでいますが、医療行為を行うものではありません。

**診療報酬改定は薬局の「対物業務から対人業務へ」のシフトを強化、
薬局のICT化も推進**

従来の薬歴

紙・オンプレ型

記録メイン
(診療報酬請求が主目的)

**2022年4月
診療報酬改定**

(調剤薬局への影響)

- ・ 継続的服薬指導を含む対人業務の評価を充実
- ・ 地域支援体制加算、かかりつけ薬局や在宅訪問にシフト

今後の薬歴

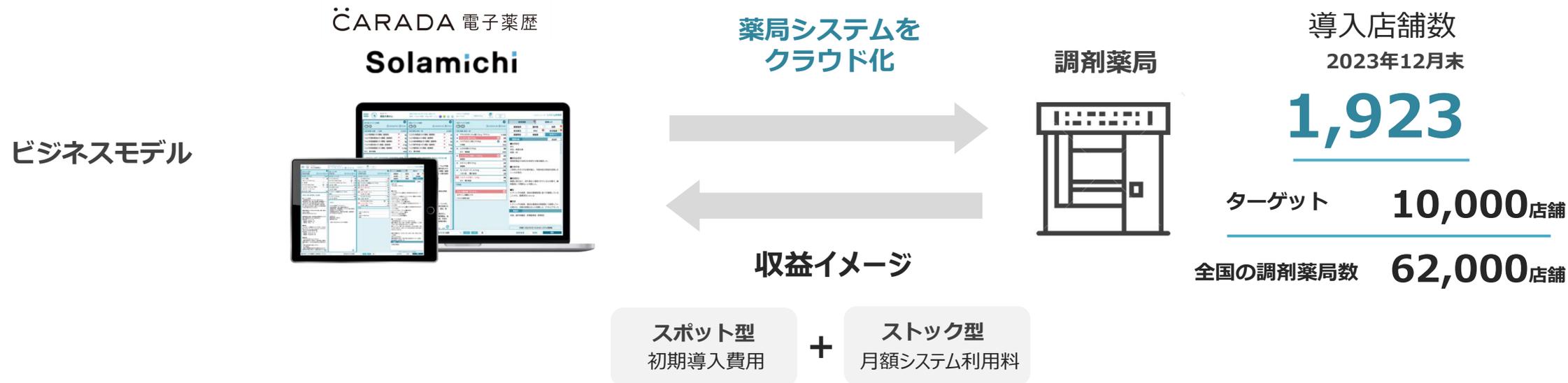
クラウド型

店舗外でも操作可能、
患者との
コミュニケーション強化

**「服薬指導」や「服薬フォロー」機能が充実した、
クラウド薬歴の需要が高まっていく**

ヘルスケア事業：クラウド薬歴

クラウド化需要で市場開拓



薬歴とは

「薬剤服用暦管理指導記録」のこと。
 薬剤師が医師の処方箋に沿って調剤する際は、患者ごとに服薬後の状況、副作用などを聞き取り薬歴として記録しなければならない。
 診療報酬改定の度に、電子薬歴、特に「クラウド薬歴」、「服薬指導機能」を特長としたシステムへの関心が高まっており、従来の紙またはオンプレミス型の薬歴からクラウド型にシフトしている。

資料) 調剤薬局数：厚生労働省ホームページ「[令和4年衛生行政報告例 薬事関係](#)」より当社作成

ヘルスケア事業：母子手帳アプリ



妊娠・出産・子育てを切れ目なくサポート

母子手帳アプリ



妊娠期・出産

- 妊婦健診の記録
- 妊娠中の体重グラフ
- 予防接種の管理
- 乳幼児健診の記録
- 身長・体重グラフ
- 発達の記録

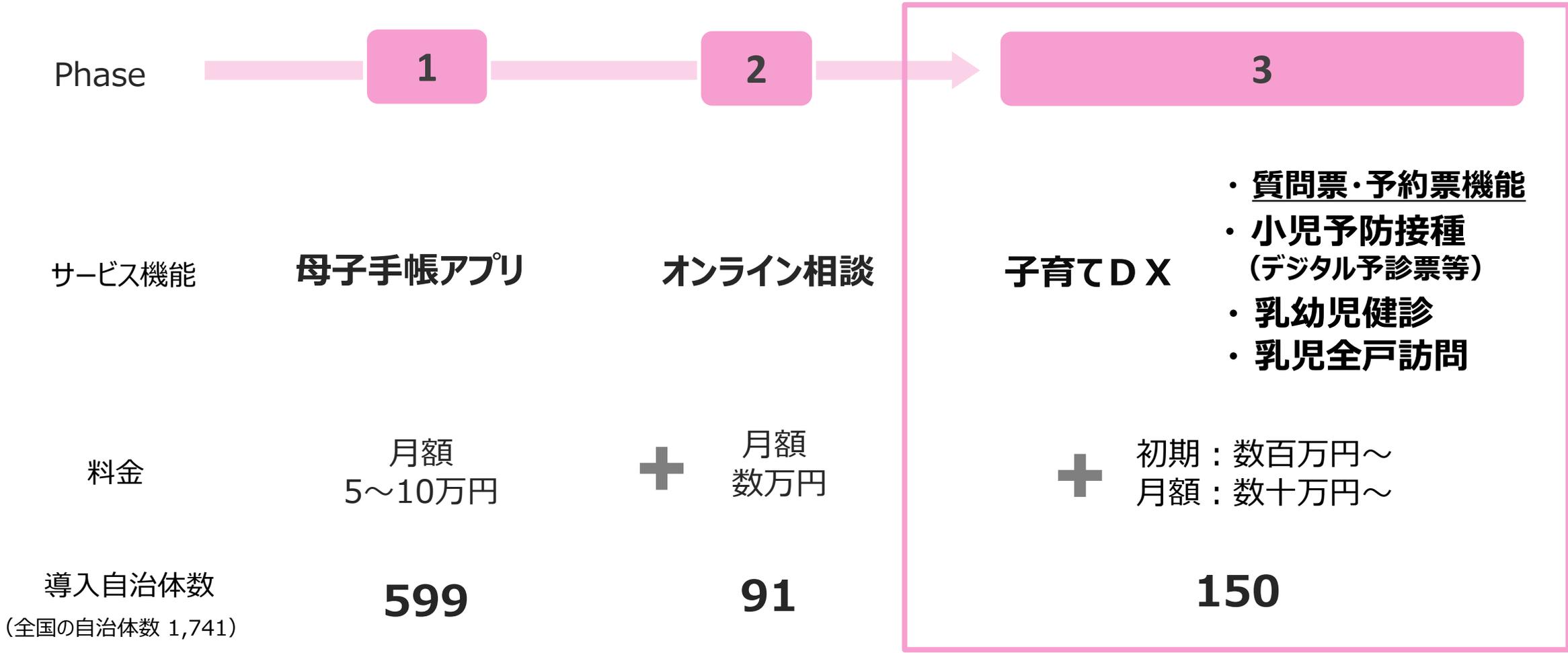
お知らせ配信

- 子育て支援施設
- 地域の子育てイベント
- アンケート
- スケジュール管理



ヘルスケア事業：母子手帳アプリ＋子育てDX

母子手帳アプリから始まる子育てDXのプラットフォーム事業展開進む



※料金体系は出生数に応じ各自治体別に設定しています。



ヘルスケア事業：母子手帳アプリ＋子育てDX

Phase 3：子育てDXサービス

伴走型相談支援とは：

2023年1月から開始した政府の妊娠・子育て支援サービス。妊婦や2歳くらいまでの子供がいる子育て家庭への支援のため、出産・育児の見通しを一緒に立てる。妊娠届時と出産間近、出産直後の計3回の面談、10万円相当のギフト券がもらえるだけでなく、地域の身近な相談機関とつながることで、安心して出産・子育てができる環境を整備する。

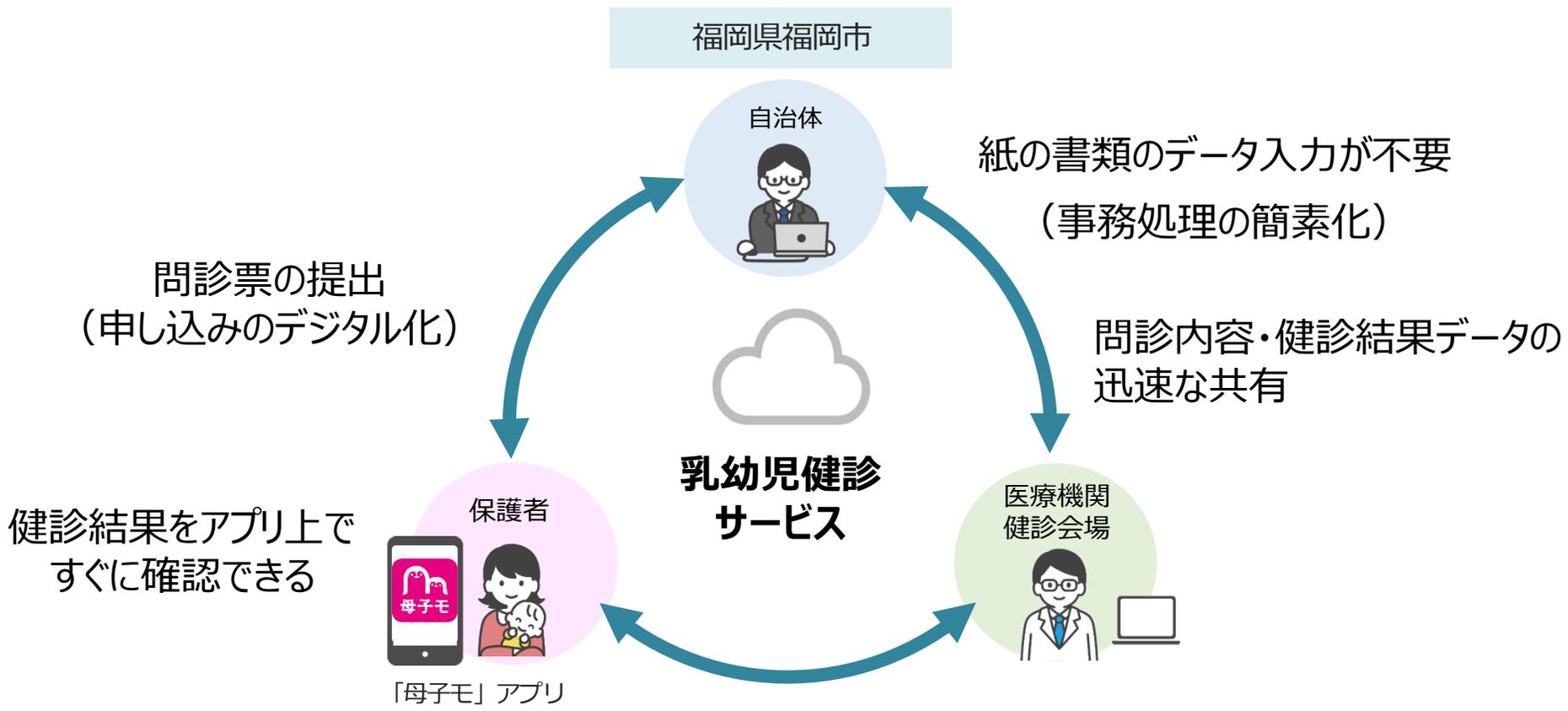




(ご参考) ヘルスケア事業：母子手帳アプリ＋子育てDX

Phase 3：子育てDXサービス

乳幼児健診サービス導入により自治体の子育てDX進む (問診票と健診結果のデジタル化)





ヘルスケア事業：母子手帳アプリ＋子育てDX

Phase 3：子育てDXサービス

子育て対策を早期に着手した自治体、 当社サービス導入により先行的なDXを推進

福岡県北九州市

妊娠届の電子化（アプリ）

- ・母子手帳交付の事前申請がアプリで可能
- ・アプリ経由での妊娠届提出、出生率の93%以上



千葉県市原市

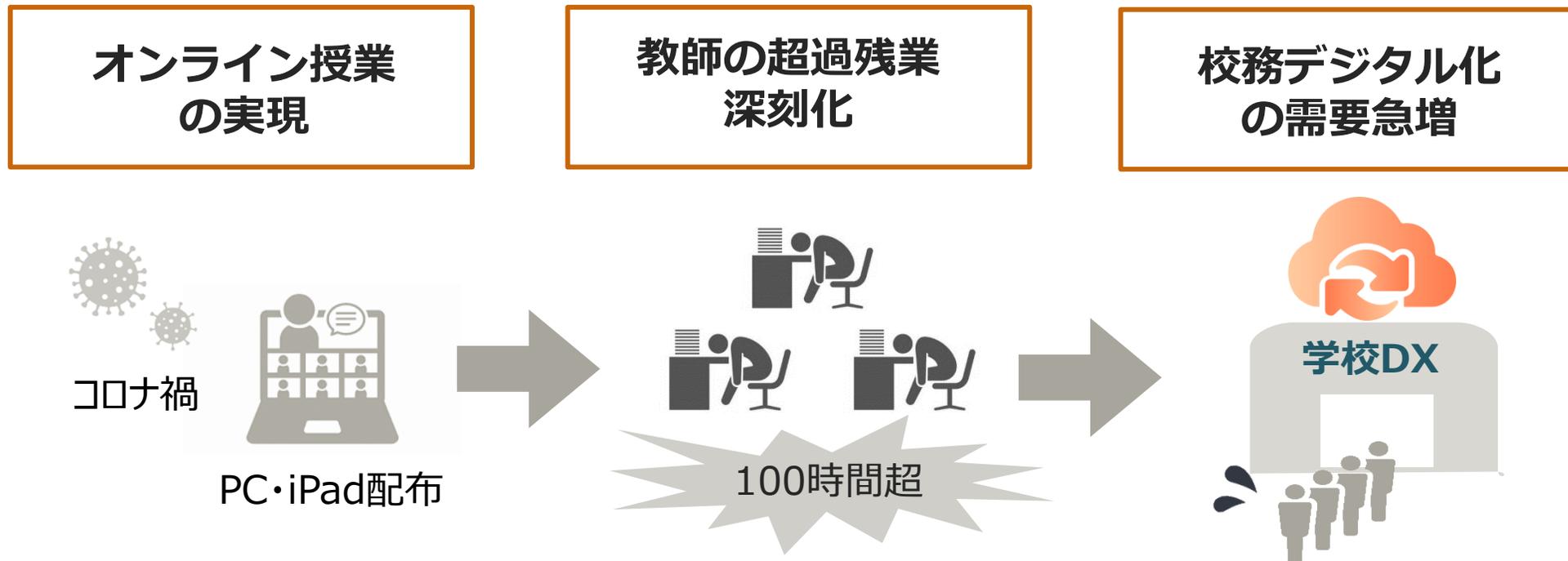
小児予防接種のデジタル予診票

- ・導入医療機関でデジタル予診票利用進む
- ・予防接種間隔の確認作業、3分から数秒に短縮



学校DX事業:クラウド型校務支援システム

オンライン授業のブームに続き、学校DX事業の需要が急増



- ・ 需要急増に対応しクラウド校務（学校DX）への投資拡大
- ・ デジタル化が遅れ、今後の事業成長が期待できる領域

学校DX事業:クラウド型校務支援システム

全国私立高校のシェアは25%まで拡大

クラウド型校務支援システム **BLEND**



資料: 文部科学省ホームページより当社作成

(https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shinkou/main5_a3_00003.htm#topic1)



〈お問い合わせ先〉
株式会社エムティーアイ I R室
e-mail: ir@mti.co.jp
<https://ir.mti.co.jp>